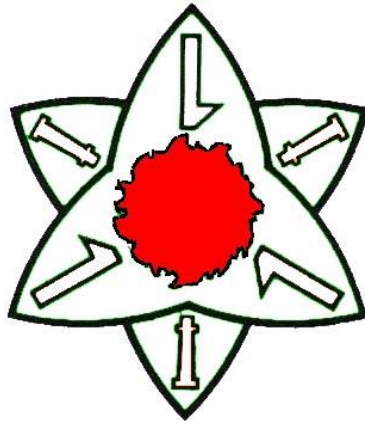


平成28年

救急・救助統計



安全と安心のまちづくり

火事と救急・救助は119番

消防テレホンサービス 22-9944
(火災情報・休日夜間診療情報)

酒田地区広域行政組合

目 次

1	はじめに-----	1
2	救急の概要-----	1
3	高度処置救急隊の救命処置状況-----	1
4	応急手当普及啓発活動の状況-----	1
5	消防隊等の救急活動支援の状況-----	2
6	ドクターヘリ運航状況-----	2
7	救助の概要-----	2

救急資料

1	月ごとの出動件数及び搬送人員-----	3
2	市町別の救急出動件数及び搬送人員-----	4
3	年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員-----	5
4	重症度別の搬送人員-----	6
5	救急出動件数及び搬送人員の推移-----	6
6	事故種別ごとの出動件数の推移-----	7
7	主な事故種別の推移-----	7
8	曜日別の出動件数-----	8
9	覚知時刻別の出動件数-----	8
10	現場到着所要時間別の出動件数-----	9
11	収容所要時間別の搬送人員-----	9
12	医療機関別の搬送人員-----	10
13	救急隊員が行った応急処置-----	11
14	消防職員の救急隊員資格の取得状況-----	12
15	特定行為の実施状況-----	12
16	応急手当普及啓発活動の実施状況-----	13
17	消防隊等による救急活動支援の状況-----	14

救助資料

18	事故種別救助活動の状況-----	15
19	月別の救助出動の状況-----	16
20	市町別の救助出動の状況-----	17
21	曜日別救助出動の状況-----	18
22	交通事故における要救助者の重症度の状況-----	18
23	組合管内へのヘリコプター出動状況-----	18
24	消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）-----	19

1 はじめに

この統計は、平成28年（1月～12月）の酒田地区広域行政組合管内における救急・救助業務の実態を調査分析し、今後における円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに、住民の皆様からご理解とご協力をいただくために作成したものです。

2 救急の概要

平成28年中における救急出動件数は5,623件で、前年に比べ51件増加しました。1日の平均出動は15.4件となります。また、搬送人員は5,285人で前年に比べると77人増加しました。

事故種別ごとにみてみますと、急病が37件、一般負傷が24件、転院搬送が18件増加しています。そのほかの種別は、前年並みの件数で推移しています。

年齢区別の搬送人員は、65歳以上の方が3,719人で全体の70%を占め、昨年（70.1%）とほとんど変わらず、搬送人員の大半を占めております。

重症度別の搬送人員は、「軽症」と「中等症」の搬送者が昨年より増加、一方、「重症」の搬送者が減少し、「中等症」と「軽症」で全体の87.4%を占めております。

過去10年間の救急件数をみると、平成23年までは右肩上がりでも推移し、平成24年から減少傾向に転じていましたが、平成28年は増加しました。

3 高度処置救急隊の救命処置状況

心肺機能停止状態に陥った方は211人で前年に比べ22人増加しました。そのうち救急救命士が行う高度な救命処置（器具を用いた気道確保・静脈路確保及び薬剤投与）を施した件数は299件で前年より17件増加しました。

また、平成27年1月から実施された心肺機能停止前の静脈路確保人員は92人で前年より32人増加し、低血糖発作症例へのブドウ糖投与人員が30人で前年より16人増加となりました。

4 応急手当普及啓発活動の状況

応急手当講習会の開催回数と受講者数は、救命入門コース（90分）86回2,203人、普通救命講習Ⅰ（3時間）70回1,508人、普通救命講習Ⅱ（4時間）4回76人、普通救命講習Ⅲ（3時間）1回19人、上級救命講習（8時間）2回38人、普及員講習（8時間）1回6人、普及員再講習（3時間）3回55人、指導員講習2回27人、指導員再講習（3時間）3回6人の合計3,938人が受講し、前年に比べ172人の増加となっております。

救命入門コース、普通救命講習Ⅰ及び普通救命講習Ⅱの受講者数が増加しました。住民の応急手当講習への関心の高まりがみられます。

今後も救命率、社会復帰率の向上を目指し、多くの皆様から応急手当を身につけていただくため関係機関との連携を図り、応急手当講習会の開催を積極的に推進していきます。

また、小学生、中学生、高校生及び大学生に対しても生涯学習の一環として、応急手当講習会受講を呼び掛け、「救命の連鎖」「予防救急の重要性」「命の大切さ」を訴え、進んで応急手当ができるよう普及啓発に努めていきます。

5 消防隊等の救急活動支援の状況

P A連携とは、ポンプ車 (Pumper) 及び救急車 (Ambulance) が同時に出動することで、双方の頭文字から「P A」といい、消防隊と救急隊が連携して傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に実施することを目的としています。

例えば、心肺機能が停止した傷病者に対応する場合、現場で高度な救命処置を行うため、多くの救急資器材が必要となって収容に時間を要します。また、高層階、階段・通路が狭いところから傷病者を収容する場合も救急隊員だけでは多くの時間を要します。そのため、救急通報段階で必要と認められる場合には、救急車に加えて消防車を同時に出動させています。

なお、平成28年中のP A連携出動件数は431件で、前年に比べ34件増加しました。

6 ドクターヘリ運行状況

平成28年中におけるドクターヘリを要請した件数は25件で、そのうち天候不良で途中引き揚げした事例や、キャンセル等で搬送されなかつたものが15件あり、実際に現場まで出動し搬送した件数は10件でありました。

出動したドクターヘリの内訳は、山形県ドクターヘリ9件、秋田県ドクターヘリ1件で、市町別の内訳では、酒田市5件、庄内町4件、遊佐町1件でありました。

7 救助の概要

平成28年中における救助出動件数は75件(前年63件)で、前年より12件増加となっています。事故種別の内訳として、交通事故が35件で全出動件数の46.7%、その他の事故が16件(21.3%)で、その他の事故に含まれる山岳事故が14件でありました。次いで建物等による事故が11件(14.7%)、水難事故が9件(12.0%)、火災が4件(5.3%)でした。

前年と比較して、増加したのは、火災、交通事故、水難事故、建物等による事故及び山岳事故で、機械による事故が減少しました。

救助した人員については49人で前年より4人増加しました。また、組合管内にヘリコプターが出動した件数は18件で、その内訳は山形県消防防災航空隊が13件、秋田県消防防災航空隊が1件、山形県警察航空隊が2件、海上保安庁が1件、自衛隊が1件でした。

1 月ごとの出動件数及び搬送人員

(件、人)

月 別	年 別	救 急 事 故 種 別											そ の 他				合 計
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他		
1	平成 28年	3			27 (28)	2 (1)	3 (3)	71 (64)		5 (3)	338 (319)	33 (33)			2	484 (451)	
	平成 27年	6 (2)			21 (20)	1 (1)	5 (5)	59 (59)	1 (1)	10 (3)	375 (344)	25 (25)			10 (1)	513 (461)	
2	平成 28年	4			12 (12)	2 (2)		73 (72)	2 (2)	2 (2)	336 (315)	28 (28)	1		5 (2)	465 (435)	
	平成 27年	2			22 (25)	6 (6)	3 (3)	56 (54)	4 (3)	2 (1)	299 (270)	32 (32)			3 (1)	429 (395)	
3	平成 28年	2			20 (19)	3 (3)		78 (75)	1 (1)	6 (2)	331 (315)	29 (29)			3	473 (444)	
	平成 27年	4			20 (20)	4 (4)	1 (1)	62 (58)	1 (1)	4 (4)	339 (315)	30 (30)	1		4	470 (433)	
4	平成 28年	2 (3)			32 (43)	4 (4)		51 (49)	1 (1)	6 (5)	288 (268)	36 (36)			5	425 (409)	
	平成 27年	3			29 (28)	4 (4)	4 (4)	75 (71)	3 (3)	6 (3)	302 (283)	36 (36)	1		3	466 (432)	
5	平成 28年	2		2 (1)	25 (25)	4 (4)	6 (6)	67 (64)		3 (2)	327 (318)	35 (35)	1		5	477 (455)	
	平成 27年	1			33 (33)	6 (6)	6 (6)	60 (59)		5 (4)	305 (281)	41 (41)			4 (1)	461 (431)	
6	平成 28年			1	35 (34)	3 (3)	6 (6)	50 (49)	1 (1)	2 (2)	292 (277)	37 (37)			4	431 (409)	
	平成 27年	4		1 (1)	28 (27)	2 (2)	5 (5)	45 (44)		4 (1)	296 (286)	26 (26)			7 (3)	418 (395)	
7	平成 28年	1			32 (30)	5 (5)	8 (8)	61 (60)			336 (322)	36 (36)			5 (1)	484 (462)	
	平成 27年	1			35 (39)	4 (4)	1 (1)	73 (71)	1 (1)	3 (3)	357 (334)	36 (36)			10 (1)	521 (490)	
8	平成 28年	3		2 (1)	39 (40)	9 (9)	7 (6)	66 (63)		4 (2)	365 (338)	31 (31)			5	531 (490)	
	平成 27年	2		1 (1)	27 (26)	7 (7)	6 (6)	65 (62)	1 (1)	5 (5)	341 (325)	39 (39)			6 (1)	500 (473)	
9	平成 28年	2			36 (34)	3 (3)	2 (4)	59 (56)	1 (1)	5 (3)	309 (297)	34 (34)			13 (4)	464 (436)	
	平成 27年	4		1 (1)	22 (23)	5 (5)	6 (6)	64 (63)	1 (1)	6 (4)	280 (270)	28 (28)	1		2	420 (401)	
10	平成 28年	2		1	23 (22)	1 (1)	7 (7)	62 (59)		7 (4)	296 (278)	26 (26)			1	426 (397)	
	平成 27年	1		1	57 (63)	4 (4)	4 (4)	70 (67)	2	4 (3)	296 (278)	29 (29)	1		5	474 (448)	
11	平成 28年	3		1	28 (27)	3 (3)	4 (4)	65 (66)		3 (2)	295 (280)	34 (34)			8 (1)	444 (417)	
	平成 27年				23 (23)	6 (6)	4 (4)	65 (61)		3 (2)	298 (281)	28 (28)			5 (1)	432 (406)	
12	平成 28年	3 (1)			31 (28)	6 (6)	1 (1)	78 (75)	3 (2)	3 (2)	358 (330)	34 (34)			2 (1)	519 (480)	
	平成 27年				26 (28)	3 (3)		63 (60)		3 (2)	346 (325)	25 (25)			2	468 (443)	
平 成 28年計		27 (4)		7 (2)	340 (342)	45 (44)	44 (45)	781 (752)	9 (8)	46 (29)	3,871 (3,657)	393 (393)	2		58 (9)	5,623 (5,285)	
平 成 27年計		28 (2)		4 (3)	343 (355)	52 (52)	45 (45)	757 (729)	14 (11)	55 (35)	3,834 (3,592)	375 (375)	4		61 (9)	5,572 (5,208)	
増減		△ 1 (2)		3 (△1)	△ 3 (△13)	△ 7 (△8)	△ 1	24 (23)	△ 5 (△3)	△ 9 (△6)	37 (65)	18 (18)	△ 2		△ 3	51 (77)	

※()は搬送人員です。

2 市町別の救急出動件数及び搬送人員

(件、人)

市町別	年別	救急事故の種類												合計		
		火災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送		資材輸送	その他
酒田 市	平成 28年	22 (4)		3 (1)	251 (246)	31 (30)	27 (26)	590 (569)	8 (7)	37 (24)	2,842 (2,687)	347 (347)	1		43 (8)	4,202 (3,949)
	平成 27年	22 (2)		3 (2)	261 (270)	36 (36)	36 (36)	529 (512)	9 (8)	41 (26)	2,843 (2,661)	328 (328)	2		50 (7)	4,160 (3,888)
庄内 町	平成 28年	2		3 (1)	56 (59)	6 (6)	8 (8)	116 (111)		5 (3)	588 (564)	38 (38)			7	829 (790)
	平成 27年	3		1 (1)	49 (53)	9 (9)	5 (5)	121 (118)	2 (1)	7 (4)	609 (585)	35 (35)	1		4	846 (811)
遊佐 町	平成 28年	3		1	30 (36)	8 (8)	9 (11)	75 (72)	1 (1)	4 (2)	440 (405)	8 (8)	1		8 (1)	588 (544)
	平成 27年	3			33 (32)	7 (7)	4 (4)	106 (98)	3 (2)	7 (5)	379 (344)	12 (12)	1		6 (2)	561 (506)
管 外	平成 28年				3 (1)						1 (1)					4 (2)
	平成 27年							1 (1)			3 (2)				1	5 (3)
平成 28年計		27 (4)		7 (2)	340 (342)	45 (44)	44 (45)	781 (752)	9 (8)	46 (29)	3,871 (3,657)	393 (393)	2		58 (9)	5,623 (5,285)
平成 27年計		28 (2)		4 (3)	343 (355)	52 (52)	45 (45)	757 (729)	14 (11)	55 (35)	3,834 (3,592)	375 (375)	4		61 (9)	5,572 (5,208)
増減		△1 (2)		3 (△1)	△3 (△13)	△7 (△8)	△1	24 (23)	△5 (△3)	△9 (△6)	37 (65)	18 (18)	△2		△3	51 (77)

※ ()は搬送人員です。

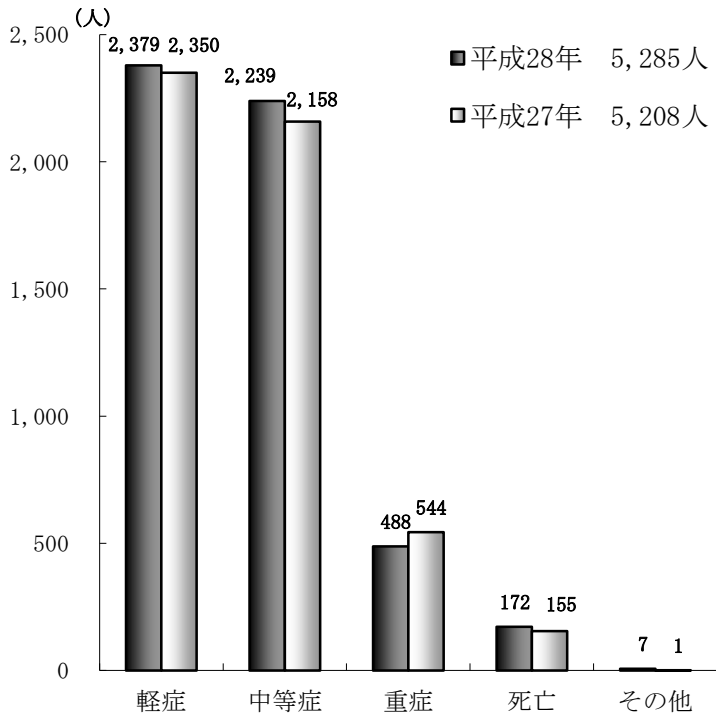
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員

(人)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 生後28日以内											9	9
乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満				8		1	22			64	2	97
少 年 満7歳以上満18歳未満				27		24	9			56	3	119
成 人 満18歳以上満65歳未満	1		1	183	37	17	142	4	15	826	115	1,341
高 齢 者 満65歳以上	3		1	124	7	3	579	4	14	2,711	273	3,719
平成28年計	4		2	342	44	45	752	8	29	3,657	402	5,285
平成27年計	2		3	355	52	45	729	11	35	3,592	384	5,208
増 減	2		△ 1	△ 13	△ 8		23	△ 3	△ 6	65	18	77

※ 事故種別の「その他」とは、「転院搬送」、「医師搬送」、「資器材輸送」及び「その他(分類不能のもの)」です。

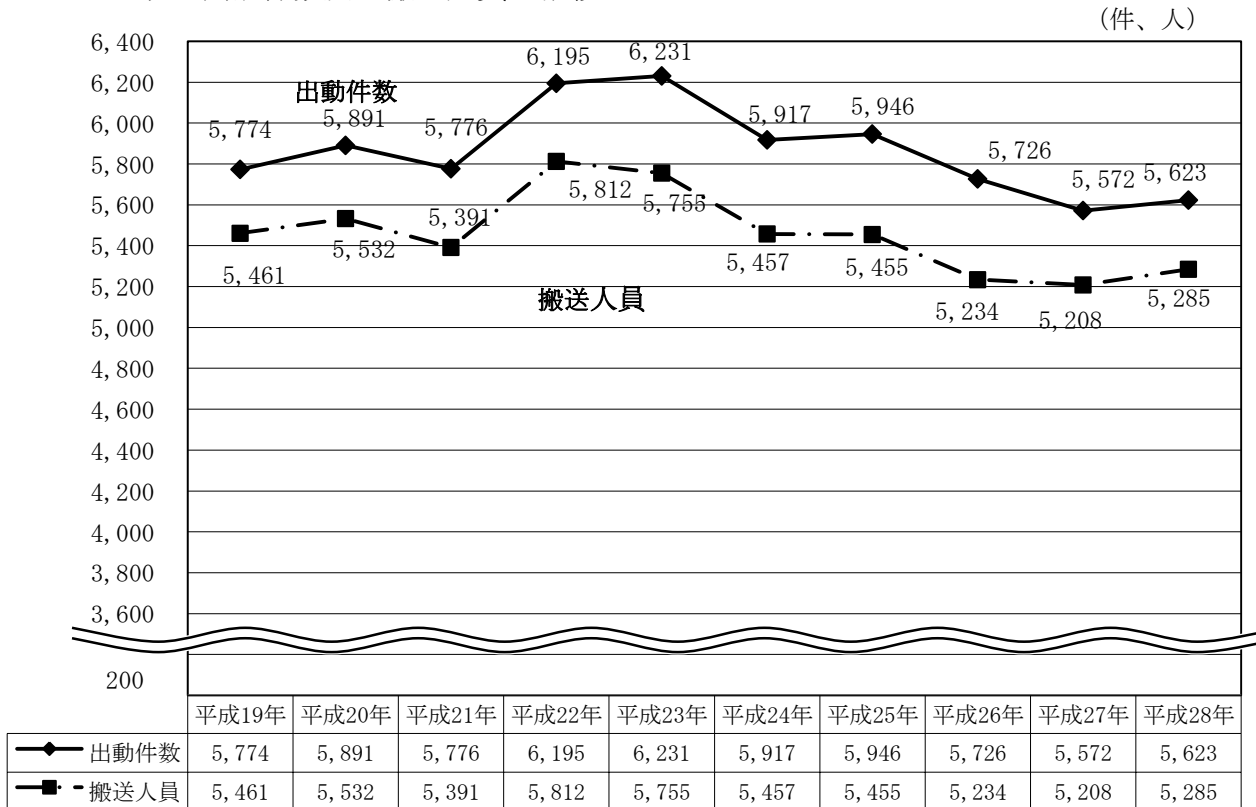
4 重症度別の搬送人員



傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき次により分類する

軽症	入院加療を必要としないもの
中等症	入院加療を必要とするもので重症に至らないもの
重症	三週間以上入院加療を必要とするもの
死亡	初診時において、死亡が確認されたもの
その他	医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

5 救急出動件数及び搬送人員の推移

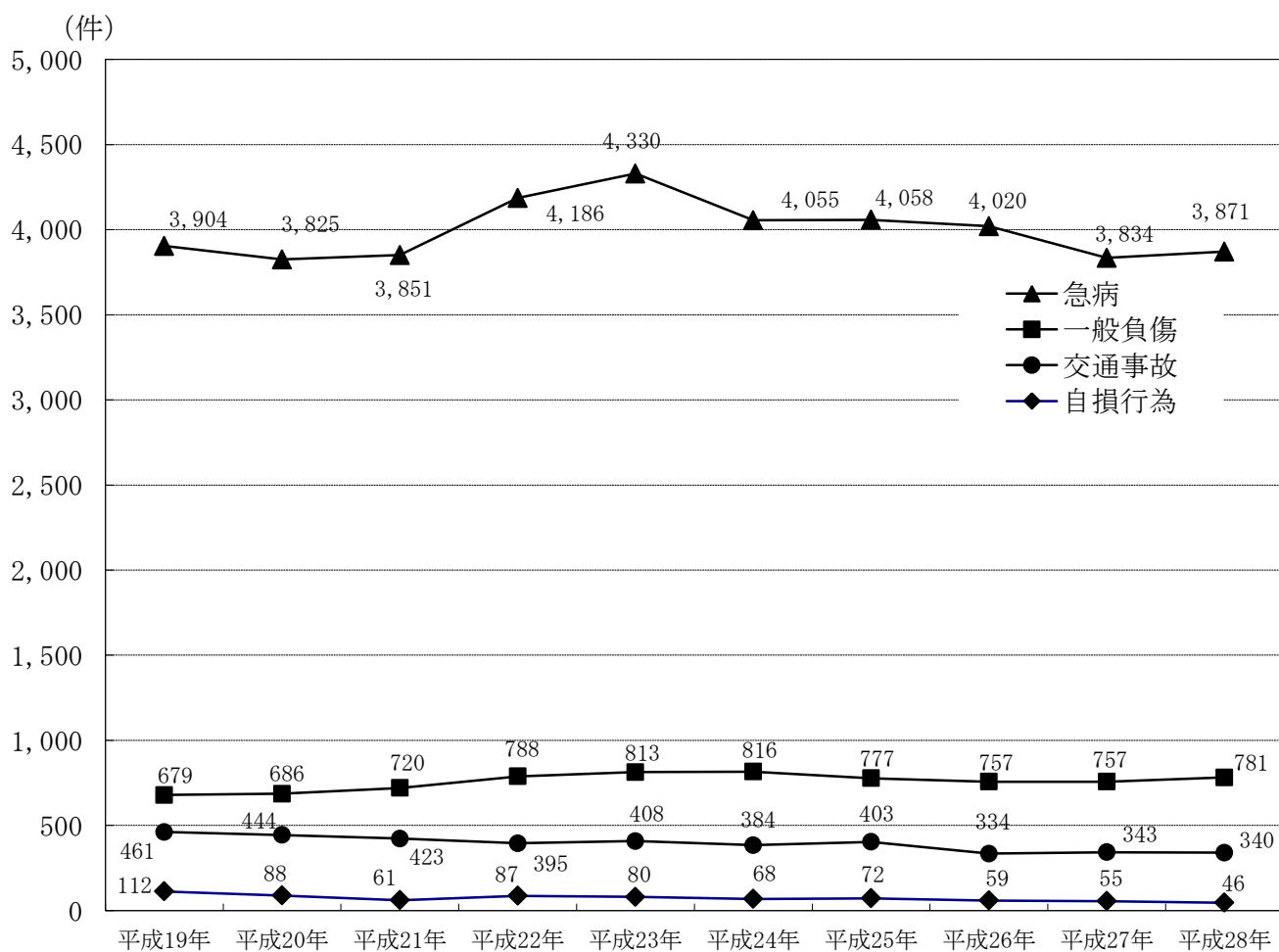


6 事故種別ごとの出動件数の推移

(件)

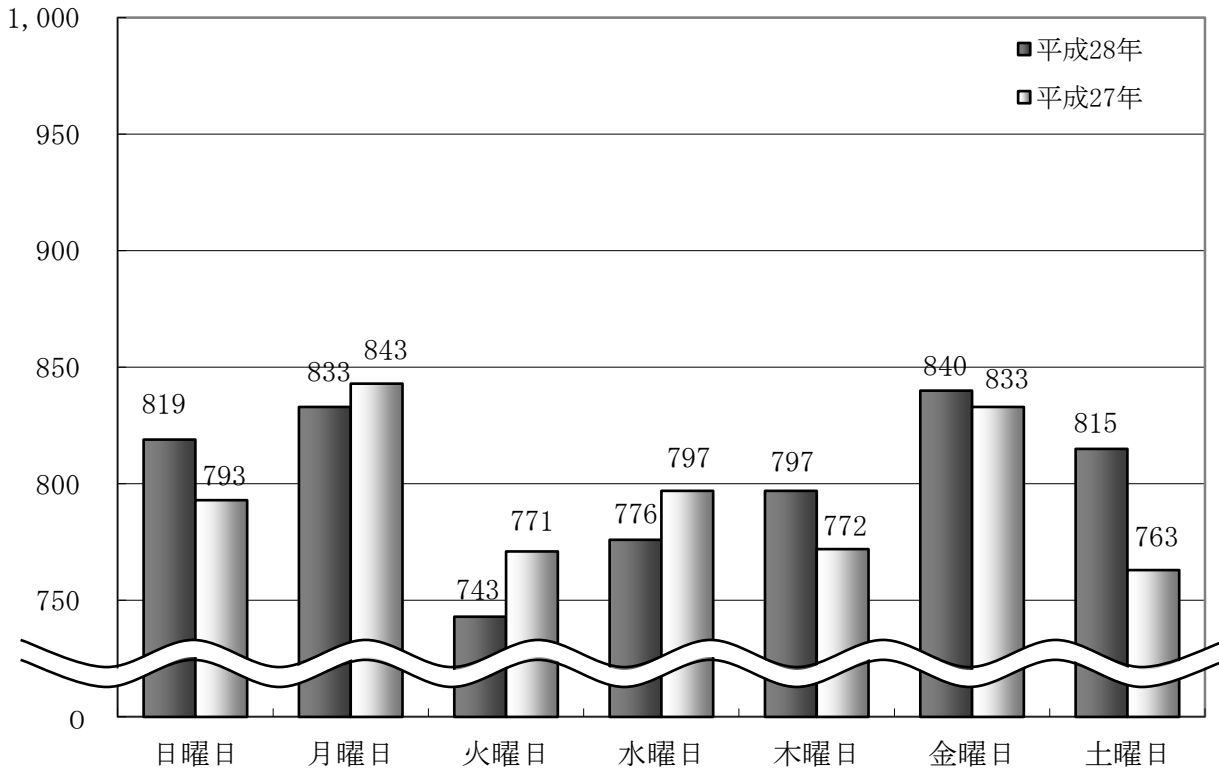
事故種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資器材送	その他	
平成19年	31		10	461	46	65	679	12	112	3,904	427			27	5,774
平成20年	36		4	444	40	48	686	20	88	3,825	666	1		33	5,891
平成21年	39	2	3	423	44	28	720	15	61	3,851	556	1		33	5,776
平成22年	37		6	395	33	47	788	15	87	4,186	576			25	6,195
平成23年	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231
平成24年	32	3	3	384	57	29	816	4	68	4,055	394	2		70	5,917
平成25年	25		7	403	41	41	777	17	72	4,058	415	4		86	5,946
平成26年	42		6	334	32	39	757	13	59	4,020	346	7		71	5,726
平成27年	28		4	343	52	45	757	14	55	3,834	375	4		61	5,572
平成28年	27		7	340	45	44	781	9	46	3,871	393	2		58	5,623

7 主な事故種別の推移



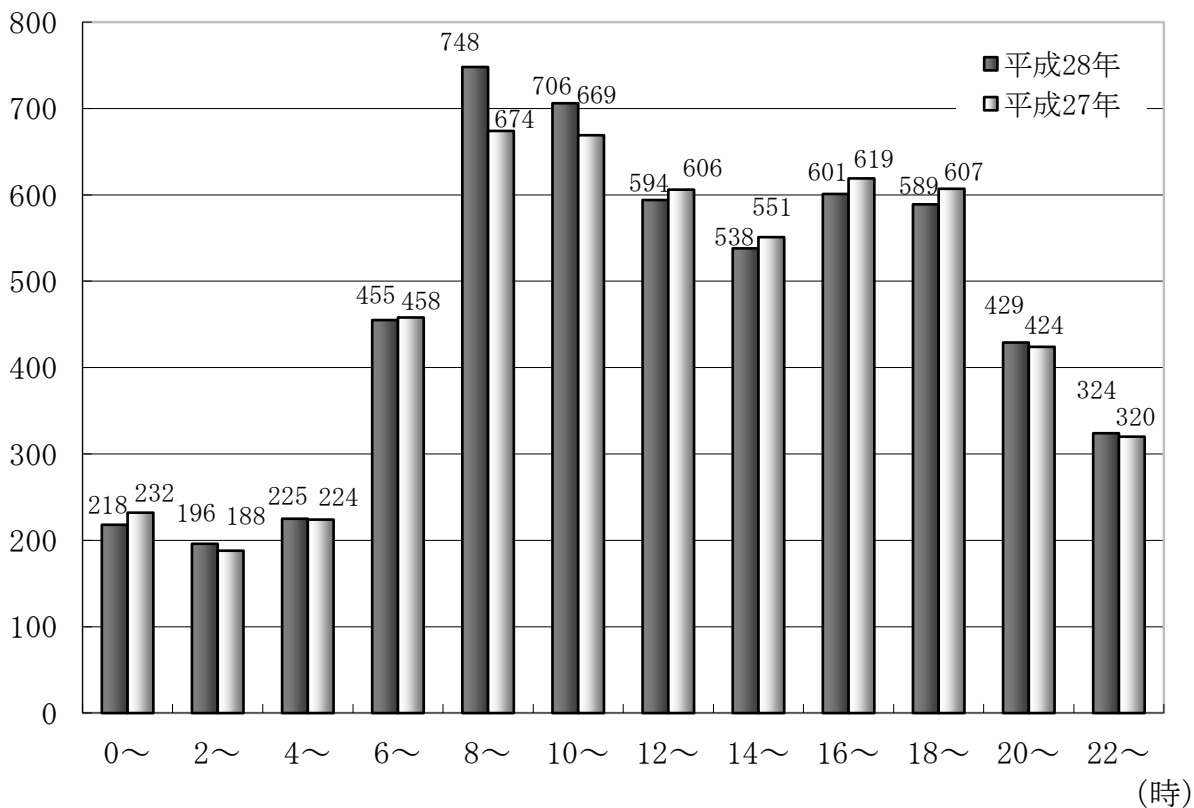
8 曜日別の出動件数

(件)



9 覚知時刻別の出動件数

(件)



10 現場到着所要時間別の出動件数

(件)

事故種別・年別		時間別					計	平均時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	平成28年	18	213	2,665	937	38	3,871	平成28年 8分46秒
	平成27年	31	274	2,663	835	31	3,834	
一般負傷	平成28年	3	45	499	217	17	781	
	平成27年	6	65	486	189	11	757	
交通事故	平成28年	2	15	189	121	13	340	平成27年 8分22秒
	平成27年	1	21	203	108	10	343	
上記以外	平成28年	20	83	400	111	17	631	
	平成27年	14	108	400	101	15	638	
計	平成28年	43	356	3,753	1,386	85	5,623	
	平成27年	52	468	3,752	1,233	67	5,572	
比率	平成28年	0.8%	6.3%	66.7%	24.6%	1.5%	100%	
	平成27年	1.0%	8.4%	67.3%	22.1%	1.2%	100%	

※ 救急出動で途中引き揚げした場合は、引き揚げ時刻を現場到着時刻としています。

11 収容所要時間別の搬送人員

(人)

事故種別・年別		時間別					計	
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満		120分以上
急病	平成28年		77	1,338	2,164	75	3	3,657
	平成27年		138	1,616	1,784	52	2	3,592
一般負傷	平成28年		13	219	495	24	1	752
	平成27年	1	34	261	408	24	1	729
交通事故	平成28年		1	91	213	37		342
	平成27年		11	131	199	14		355
上記以外	平成28年		10	278	221	11	14	534
	平成27年		36	283	197	11	5	532
計	平成28年		101	1,926	3,093	147	18	5,285
	平成27年	1	219	2,291	2,588	101	8	5,208
比率	平成28年		1.9%	36.5%	58.5%	2.8%	0.3%	100%
	平成27年	※0.0%	4.2%	44.0%	49.7%	1.9%	0.2%	100%

※ 比率で平成27の10分未満が0.0%となっていますが、実際の比率(%)は0.02%となります。

12 医療機関別の搬送人員

(人)

搬送先 月別・年別		管内				管外			医療機関 以外	計	
		告示医療機関				非告示の 医療機関	鶴岡市	山形市			山形市 鶴岡市 以外
		日本海 総合病院	庄内 余目病院	市立 八幡病院	本間 病院						
1月	平成28年	277	79	21	51	13	8	1	1	451	
	平成27年	288	80	20	56	11	6			461	
2月	平成28年	274	77	26	42	8	6	2		435	
	平成27年	264	59	11	38	15	8			395	
3月	平成28年	270	87	18	59	7	1	2		444	
	平成27年	260	81	17	55	11	8	1		433	
4月	平成28年	244	79	16	44	19	6	1		409	
	平成27年	269	76	22	48	14	3			432	
5月	平成28年	285	76	14	57	16	3	3	1	455	
	平成27年	272	74	25	45	8	4	3		431	
6月	平成28年	246	74	18	50	13	7		1	409	
	平成27年	262	67	18	37	6	3	1	1	395	
7月	平成28年	261	87	27	70	12	4	1		462	
	平成27年	301	86	25	62	9	7			490	
8月	平成28年	285	95	26	66	10	7		1	490	
	平成27年	286	84	28	53	17	5			473	
9月	平成28年	245	98	32	44	11	6			436	
	平成27年	257	65	17	40	10	7	3	2	401	
10月	平成28年	238	71	12	57	10	7	2		397	
	平成27年	291	85	22	36	9	4	1		448	
11月	平成28年	242	87	20	51	9	5	3		417	
	平成27年	265	71	20	35	10	4	1		406	
12月	平成28年	296	100	16	52	10	4	2		480	
	平成27年	263	85	25	52	8	9	1		443	
計	平成28年	3,163	1,010	246	643	138	64	17	4	5,285	
	平成27年	3,278	913	250	557	128	68	11	3	5,208	
比率	平成28年	59.8%	19.1%	4.7%	12.2%	2.6%	1.2%	0.3%	0.1%	100%	
	平成27年	62.9%	17.5%	4.8%	10.7%	2.5%	1.3%	0.2%	0.1%	100%	

13 救急隊員が行った応急処置

(人、回)

処置項目	年別 種別 人員	平成28年					平成27年					増減	
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計		
		3,654	339	750	519	5,262	3,581	349	726	521	5,177	85	
止血		15	18	65	10	108	9	24	74	17	124	△ 16	
固定		23	185	120	41	369	20	209	112	39	380	△ 11	
心肺蘇生		154	4	25	14	197	140	6	26	17	189	8	
うち自動													
人工呼吸のみ		13		1		14	5				5	9	
胸骨圧迫													
うち自動													
酸素吸入		1,109	33	69	140	1,351	1,080	62	77	139	1,358	△ 7	
気道確保		318	7	34	25	384	286	6	36	25	353	31	
うち※1										1	1	△ 1	
うち※2		8		2		10	7		4		11	△ 1	
うち※3		120	1	18	10	149	102	5	13	10	130	19	
うち※4		4		3		7	1		3		4	3	
保温		443	23	88	63	617	345	25	49	42	461	156	
被覆		9	53	157	32	251	10	54	131	31	226	25	
在宅療法継続		57		2		59	75	1	7	10	93	△ 34	
うち※A		5				5	7			2	9	△ 4	
うち※B		7		1		8	4	1	1	2	8		
うち※C		45		1		46	64		6	6	76	△ 30	
ショックパンツ													
除細動		16			2	18	15			2	2	19	△ 1
静脈路確保		161	4	19	10	194	130	7	16	10	163	31	
心肺停止前		84	2	3	3	92	51	3	3	3	60	32	
心肺停止後		77	2	16	7	102	79	4	13	7	103	△ 1	
薬剤投与		33		6	2	41	35	1	7	2	45	△ 4	
血糖測定		258	3	4	6	271	121		3	3	127	144	
ブドウ糖投与		30				30	14				14	16	
エピペン投与													
血圧測定		3,420	314	708	481	4,923	3,398	332	690	480	4,900	23	
心音呼吸音聴取		934	121	95	69	1,219	729	77	70	65	941	278	
血中酸素飽和度測定		3,476	322	712	494	5,004	3,420	333	694	496	4,943	61	
心電図測定		2,304	83	159	196	2,742	1,973	66	133	169	2,341	401	
その他		1,100	36	170	146	1,452	1,285	26	153	119	1,583	△ 131	
計		13,873	1,206	2,434	1,731	19,244	13,090	1,229	2,280	1,666	18,265	979	

※ 気道確保：※1 経鼻エアウェイ ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 LT等処置 ※4 気管挿管処置
 ※ 在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者
 ※ 1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、対象人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。
 ※ 不搬送時に処置した件数についても計上したため、搬送人員を上回る場合があります。
 ※ 心肺停止前の静脈路確保、血糖測定、ブドウ糖投与の追加特定行為は、平成27年1月より運用開始されました。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

資格別 年別	合計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
平成24年	204	37	90	72	5
平成25年	205	40	94	68	3
平成26年	201	42	97	60	2
平成27年	198	44	103	49	2
平成28年	200	49	113	37	1

15 特定行為の実施状況

(件、人)

区分 年別	心肺蘇生法 実施人員	除細動 実施人員	薬剤投与 ア ドレナリン実 施人員 ①	気道確保実施		静脈路確保 実施人員 ③	心肺停止後 特定行為 処置件数 ①+②+③	心肺停止前 静脈路確保 実施人員 ④	心肺停止前 ブドウ糖投与 実施人員 ⑤	特定行為 延べ件数 ①+②+③ +④+⑤
				②	うち 気管挿管					
平成24年	226	27	29	181	1	140	350			
平成25年	217	7	28	183	5	151	362			
平成26年	220	23	38	164	9	121	323			
平成27年	189	19	45	134	4	103	282	60	14	356
平成28年	211	18	41	156	7	102	299	92	30	421

※ 心肺蘇生法実施人員とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

※ 除細動は、平成15年4月から医師の具体的指示を必要としないため、特定行為から除外されています。

※ 心肺停止前の特定行為は平成27年1月から認められた行為です。

16 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

区分 月別	救命入門コース		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		普及員講習		普及員再講習		指導員講習		指導員再講習		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1月	回数		8										1							9
	人数		150										11							161
2月	回数	4	10					1												15
	人数	64	179					22												265
3月	回数	1	2	1																4
	人数	17	65	26																108
4月	回数	1	4																	5
	人数	19	115																	134
5月	回数	6	4			1														11
	人数	94	91			19														204
6月	回数	14	12	1																27
	人数	291	268	8																567
7月	回数	31	6	2								1						1		41
	人数	749	136	42								24						2		953
8月	回数	9	2					1				2						2		16
	人数	278	22					16				31						4		351
9月	回数	4	7									1								12
	人数	106	138									6								250
10月	回数	7	6																	13
	人数	166	128																	294
11月	回数	5	5																	10
	人数	359	117																	476
12月	回数	4	4													1				9
	人数	60	99													16				175
28年	回数	86	70	4	1	2	1	3	2	3										172
	人数	2,203	1,508	76	19	38	6	55	27	6										3,938
27年	回数	90	77	2	3	2	2	3	1	1										181
	人数	2,116	1,410	32	46	62	11	79	9	1										3,766
増減	回数	△ 4	△ 7	2	△ 2					△ 1						1		2		△ 9
	人数	87	98	44	△ 27	△ 24	△ 5	△ 24								18		5		172

※ 救命入門コース（90分）：住民に対する応急手当の導入講習です。

普通救命講習Ⅰ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に成人に対する心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅱ（4時間）：住民に対する標準的な講習です。（AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅲ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法）

上級救命講習（8時間）：普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習（24時間）：主として事業所又は防災組織等において、当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対し、普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習（8時間）：当広域行政組合の行う普通救命講習又は上級救命講習の指導に従事する者の講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(2) 署別

月別	年別	種別						合計	署別	年別	種別						合計					
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他				C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他						
1	平成28年	16	1	3	12		10	42	消防署	平成28年	27	11	10	82	5	42	177					
	平成27年	9	1	2	9		16	37		平成27年	32	16	9	53	7	49	166					
2	平成28年	15	1	1	14	2	11	44	東分署	平成28年				1			1					
	平成27年	10	1	2	6	1	9	29		平成27年			1				1					
3	平成28年	7	2	1	11		6	27	西分署	平成28年	23	7	12	39		31	112					
	平成27年	8	3	4	13		9	37		平成27年	9	2	4	35	1	33	84					
4	平成28年	8	3	2	15	1	7	36	南分署	平成28年	5	3		2		3	13					
	平成27年	5	2	2	9		12	30		平成27年	1	1	1			2	5					
5	平成28年	4	4	5	8	3	14	38	立川分署	平成28年		1			1		2					
	平成27年	6	1	3	8	2	12	32		平成27年						1	1					
6	平成28年	6	3	1	11		9	30	余目分署	平成28年	20	7	4	13	1	11	56					
	平成27年	6	3	2	17	1	6	35		平成27年	24	6	8	7	1	13	59					
7	平成28年	5		4	15	3	13	40	遊佐分署	平成28年	18	3	8	13	3	21	66					
	平成27年	2	4	4	4	2	9	25		平成27年	15	8	6	15	5	30	79					
8	平成28年	4	7	4	9		7	31	八幡分署	平成28年						1	1					
	平成27年	3	4	2	10	3	9	31		平成27年					1		1					
9	平成28年	7	2	4	9		7	29	松山分署	平成28年					2		2					
	平成27年	6	1	2	6	3	13	31		平成27年												
10	平成28年	7	3	2	12	1	8	33	平田分署	平成28年						1	1					
	平成27年	9	7	1	8	2	5	32		平成27年	1						1					
11	平成28年	5	4	2	18	2	7	38	平成28年							93	32	34	150	12	110	431
	平成27年	8	3	2	9	1	11	34	平成27年							82	33	29	110	15	128	397
12	平成28年	9	2	5	16		11	43	増減							11	△ 1	5	40	△ 3	△ 18	34
	平成27年	10	3	3	11		17	44														
平成28年		93	32	34	150	12	110	431														
平成27年		82	33	29	110	15	128	397														
増減		11	△ 1	5	40	△ 3	△ 18	34														

※ 救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

※ その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助活動の状況

(件、人)

年 別		平 成 2 8 年			平 成 2 7 年		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
区 分							
事 故 種 別							
火 災	建 物	4	4	1	2	2	1
	建 物 以 外				1	1	
交 通 事 故		35	21	25	33	24	28
水 難 事 故		9	6	6	5	1	1
風 水 害 等 自 然 災 害							
機 械 に よ る 事 故					5	4	4
建 物 等 に よ る 事 故		11	8	7	4	3	3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故							
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故	山 岳 事 故	14	9	8	4	3	3
	そ の 他	2	2	2	9	5	5
合 計		75	50	49	63	43	45

19 月別の救助出動の状況

(件、人)

月別	年別	救 助 事 故 種 別										合 計	
		火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 然 水 害 災 害 等 害	機 よ る 機 械 事 故	建 物 等 事 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故		
		建 物	建 以 物 外								山 事 岳 故		そ の 他
1	平成28年			3 (4)									3 (4)
	平成27年	2 (1)		1 (1)									3 (2)
2	平成28年	3		4 (3)								1 (1)	8 (4)
	平成27年			1									1
3	平成28年			1									1
	平成27年			2 (1)			1 (1)						3 (2)
4	平成28年			1 (1)				1					2 (1)
	平成27年			3 (3)	1		3 (2)	1 (1)				2 (1)	10 (7)
5	平成28年			4 (1)	1						1		6 (1)
	平成27年		1	2 (2)	1			1				1 (1)	6 (3)
6	平成28年			2 (2)	1 (1)			1 (1)				1 (1)	5 (5)
	平成27年			4 (4)	1			1 (1)				1	7 (5)
7	平成28年			4 (4)	1 (1)			1 (1)				9 (5)	15 (11)
	平成27年			3 (2)								1	4 (2)
8	平成28年			4 (3)	3 (3)			1				1	9 (6)
	平成27年			3 (2)	1							2 (1)	8 (4)
9	平成28年			4 (3)	1			3 (2)				1 (1)	10 (7)
	平成27年			1			1 (1)					2 (2)	5 (4)
10	平成28年			2 (2)	1			2 (2)				1 (1)	6 (5)
	平成27年			8 (7)	1 (1)			1 (1)					10 (9)
11	平成28年			2	1			1 (1)					4 (1)
	平成27年			3 (3)									3 (3)
12	平成28年	1 (1)		4 (2)				1					6 (3)
	平成27年			2 (3)								1 (1)	3 (4)
平成28年計		4 (1)		35 (25)	9 (5)			11 (7)				14 (8)	75 (48)
平成27年計		2 (1)	1	33 (28)	5 (1)		5 (4)	4 (3)				4 (3)	63 (45)

※ ()内は救助人員です。

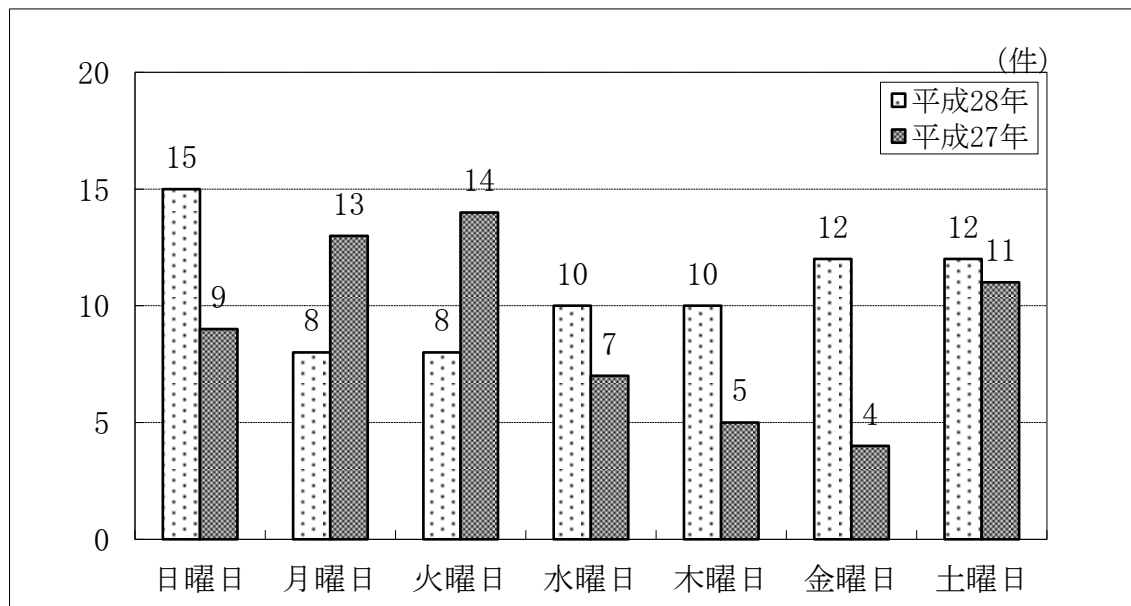
20 市町別の救助出動の状況

(件、人)

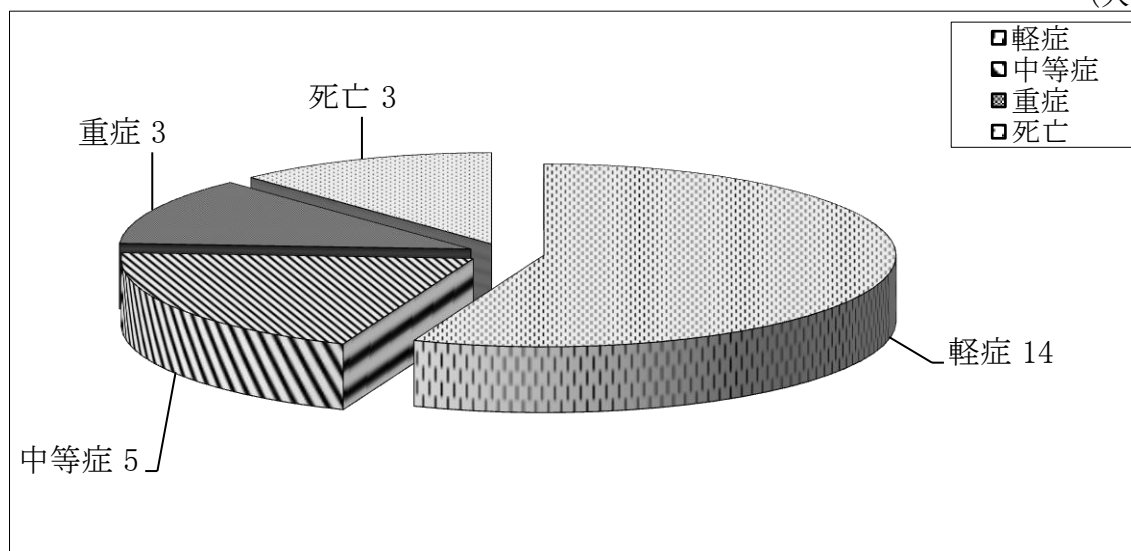
市 町 別	年 別	救 助 事 故 種 別										合 計	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 よ る 事 に 故	建 よ る 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故	その他の事故		
		建 物	建 以 外								山 事 岳 故		そ の 他
酒 田 市	平成 28年	3 (1)		22 (18)	6 (5)			10 (6)				2 (2)	43 (32)
	平成 27年	2 (1)		27 (22)	4 (1)		3 (2)	4 (3)				5 (2)	45 (31)
庄 内 町	平成 28年	1		8 (5)	2 (1)			1 (1)					12 (7)
	平成 27年		1	3 (2)								1 (1)	5 (3)
遊 佐 町	平成 28年			4 (2)	1						14 (8)		19 (10)
	平成 27年			3 (4)	1		2 (2)				4 (3)	3 (2)	13 (11)
管 外	平成 28年			1									1
	平成 27年												
平成28年計		4 (1)		35 (25)	9 (6)			11 (7)			14 (8)	2 (2)	75 (49)
平成27年計		2 (1)	1	33 (28)	5 (1)		5 (4)	4 (3)			4 (3)	9 (5)	63 (45)
増 減		2	△1	2 (△3)	4 (5)		△5 (△4)	7 (4)			10 (5)	△7 (△3)	12 (4)

※ ()内は救助人員です。

21 曜日別救助出動の状況



22 交通事故における要救助者の重症度の状況



23 組合管内へのヘリコプター出動状況

ヘリ種別	出動区分				救助人員及び搬送人員
	救急	山岳救助	水難救助	計	
山形県消防防災ヘリ(もがみ)	1	10	2	13	10
秋田県消防防災ヘリ(なまはげ)		1		1	1
山形県警ヘリ(がっさん)		1	1	2	1
海上保安庁ヘリ			1	1	8
自衛隊ヘリ			1	1	10
計	1	12	5	18	30

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
24	H24.6.29	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	
25	H25.6.28	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞
26	H26.6.27	引揚救助 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞
27	H27.6.30	ほふく救出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞
28	H28.6.30	引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞 入賞

東北地区支部消防救助技術指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
41	H24.7.19	引揚救助	
42	H25.7.25	障害突破 引揚救助	入賞
43	H26.7.24	引揚救助	
44	H27.7.30	出場なし	
45	H28.7.29	引揚救助	入賞

全国消防救助技術大会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
42	H25.8.22	引揚救助	入賞

救命の連鎖



◎心肺停止の予防

◎早期認識と通報

◎一次救命処置

◎二次救命処置と
心拍再開後の集中治療